

香川大学博物館 第28回企画展

香川大学
KAGAWA UNIVERSITY

カタツムリの世界

—— 在野の研究者・多田昭氏の陸産貝類コレクションを中心に ——

カタツムリ（陸産貝類）は陸上で生活するようになった貝類の総称であり、日本に約800種がいるといわれています。カタツムリは移動距離が短いため、各地で種分化がおきており、多くの種が日本でもみられます。そのため種分化や生物多様性の成り立ちを考えるうえで優れた生物です。

香川県東かがわ市在住の多田昭氏は全国的に著名なアマチュアの陸産貝類研究家であり、これまで数多くの新種を発見しています。また同氏は国内外から収集した膨大な量の陸産貝類コレクションを保有しており、その中には希少な標本も数多く含まれています。

香川大学博物館第28回企画展では、自然科学の研究材料としてのカタツムリの面白さと多田昭氏の研究成果について、同氏の貴重な標本資料等の展示を通して紹介します。

四国に生息する 日本最大級の陸産貝類

(実寸大／最大長約6cm)

アワマイマイ

学名: *Euhadra awaensis*

科名: オナジマイマイ科

産地: 香川県高松市 (2018年10月29日)

写真＝高木真人



【主な展示】

- ① 多田昭氏所蔵の陸産貝類標本
- ② NPO法人みんなでつくる自然史博物館・香川の所蔵標本
- ③ 京都大学総合博物館所蔵の旧高三時代標本
蝸牛模型 (W70cm×D25cm×H25cm) 他



入館
無料



会期

2025年7月17日(木)～10月26日(日)

開館時間 | 10:00～16:00 (最終入館 15:45)

休館日 | 日・月曜日、祝日、8月10日(日)～18日(月)

※特別開館 10月12日(日) 未来からの留学生、10月26日(日) 香川大学祭

会場 | 香川大学博物館展示室

〒760-8521 香川県高松市幸町1-1

フ
ィ
ー
ル
ド
ワ
ー
ク

香川大学博物館 第103回ミュージアム・レクチャー

「カタツムリを観察しよう」 台風・荒天・雨天中止
(小雨実施)

講師: 多田 昭氏 (元香川県立津田高等学校教諭)

日時: 2025年8月30日(土) 10:00～12:00

場所: ドングリランド (香川県高松市西植田町6082-2)

対象: 小・中学生とその保護者

定員: 親子15組 (8/18までに事前申込・多数抽選)

7月26日(土)、7月27日(日)は

かがわ総文祭 2025

自然科学部門 参加者限定

7月26日(土)、27日(日)の開館時間は、

9:00～18:00

大会マスコットキャラクター さぬぼん



参加申し込みは、
香川大学博物館HP



展示内容・関連イベントは、
香川大学博物館ホームページで！

<https://www.museum.kagawa-u.ac.jp/>

主催 | 香川大学博物館

協力 | 多田 昭、高木真人、松本慶一、NPO法人みんなでつくる自然史博物館・香川、
京都大学総合博物館、香川県立森林公園ドングリランド

助成 | 公益財団法人 赤澤記念財団

後援 | 香川県教育委員会、東かがわ市教育委員会